

----- さやま ・ 文化の息吹 -----

狭山市三曲連盟

～ 我が国の伝統文化を身近なものに ～

狭山市三曲連盟は、昨年設立30周年記念演奏会を開催し、今年は決意も新たに、更なる一步を踏み出しました。

我が国の伝統音楽を、特に次世代を担う若い人たちに伝承してゆくことを、大きな目標として活動しています。会の発足当初から、市内の小・中学生を対象として、鑑賞教室や体験教室を実施し、多くの子どもたちに邦楽の接する機会を提供してきました。

また、青少年文化体験フェスタをはじめ、狭山市民芸術祭等各種の催事にも積極的に参加しております。平成17年度から実施してきました、文化庁助成による、「伝統文化子ども教室」では毎年多くの子どもたちが参加し目を輝かせて和楽器の演奏を体験しました。自分達の国の伝統音楽の素晴らしさを身をもって体験し、大きな成果をあげました。

平成14年度から、学校の音楽の授業の中で日本の伝統楽器を体験するよう、指導要領に明記されました。しかし、現実には楽器の準備が整わず、十分な展開が見られていません。そのような中で、私たちの活動は、ますます大きな責任を担うものとなっています。一人でも多くの方々に、音楽を通じて我が国の伝統文化に親しんで頂きたいものと思いつつ、会員一同力を合わせて頑張っています。

代表 中村伶華

----- さやま ・ 文化の息吹 -----

狭山市写真作家協会

市内には、アマ・プロを含めてさまざまなジャンルの写真を撮り続けている人達がいま。この人達が集まって写真展を開いたら、それぞれのもつ独自の表現を自由に発表する機会となり、楽しいのではないか。これが協会結成の動機でした。

一昨年、私達協会は10周年を迎えることができました。県内でも特徴ある団体として、写真展も市内外の皆様より毎年期待されるようになりました。

事業として、年1回の協会展、年6回の写真談話室を開催しています。

交流事業として、友好都市・津南町写真サークルと市内の写真サークルとの合同撮影会等、行ってきました。さらに、市内10数サークルとの合同写真展が開けないかなあ・・・と考えています。

本年は、第12回協会写真展を市民会館にて11月19日(水)～23日(日)まで開催します。ぜひお出かけ下さい。お待ちしております。

写真作家協会 代表 栗原忠治

